



仲町小

非常事態！！

2月16日

11クラス同時に学級閉鎖！！

インフルエンザの流行はますます拡大し、16日はなんと11クラスが同時に学級閉鎖になり、半数クラスが学校に来ていないという前代未聞の状態になってしまいました。A型の次はB型に感染してしまい、短い期間に2度もインフルエンザにかかった人が既に何人も出ています。A・B型が入り混じって流行っているので、一度インフルエンザにかかっても安心はできません。再々閉鎖のクラスも出ています。

今シーズン22学級中16クラスが閉鎖を経験しました。これまで閉鎖のなかった高学年も閉鎖になり、全学年に渡っています。特に低学年は全クラス閉鎖になりました。学校の予定も次々と延期や中止になってしまっていて、まさに非常事態です。お年寄りや小さいお子さんのいるお家では特に心配されていると思います。

またここに来て感染性胃腸炎もはやり始めたという心配な情報も入っています。ぜひ病気の流行に負けずくいとめて、平常の学校生活をとりもどしましょう。



◆インフルエンザにかかったら◆

お医者さんでインフルエンザの薬をもらおうと、すぐに熱が下がって元気になる人が多いようです。でも、熱が下がってもからだの中にはインフルエンザウイルスは沢山残っています。「元気だから」とすぐに学校に来ると、周りの人にインフルエンザを広めることになります。熱が下がって元気でも、熱が下がった翌日とその次の日は必ず学校はお休みしてください。また、少しでも咳が出ている時は、完全に治るまで登校を控えてください。また、しばらくはマスクを着用し、絶対他の人にうつさないように心がけてください。

◆学級閉鎖になった場合は◆

自分は元気でも、潜伏期といって、インフルエンザが身体の中に潜んでいる時期かもしれません。潜伏期は24時間から長いと5日と言われ（まれに一週間という説もあるようです）、感染してから発病までは人により差があるようです。また、潜伏期でも人にうつす可能性もあるとのこと。学級閉鎖になったら他にインフルエンザを広めないために、できるだけ習い事や外出は避けて、お家で安静にして過ごしてください。学級閉鎖は感染拡大を防ぐためのやむをえない措置だということをふまえた上でお家の人とよく相談して過ごし方を考えてください。

